

おうめしろばら

第20号 令和7年3月
発行：青梅市明るい選挙推進協議会
青梅市選挙管理委員会
TEL 0428-22-1111(代)

青梅市の有権者数：男 55,856人
女 55,327人
合計 111,183人
(令和6年12月2日現在)

「五市共催明るい選挙推進委員研修会」

五市（福生・あきる野・羽村・昭島・青梅）共催
明るい選挙推進委員研修会
日 時…令和6年12月18日（水）
場 所…青梅市「S&Dたまぐーセンター」
参加人数…百十五名
講 師…麗澤大学 川上 和久教授
演 題…明るく正しい選挙を実現するために
目 的…

一、続く若年層の政治離れ
二、「無党派層」は第一党に
三、選挙の危機・民主主義の危機
四、公職選挙法上の新たな課題の噴出
五、ネット社会の病理と可能性

「研修会を受けて」
題目の五項の「ネット社会の病理」で、「エコーチェンバー現象」という用語が出てきます。この意味はソーシャルメディアを利用する際、自分と似た興味関心をもつユーザーをフォローする結果、意見をSNSで発信すると自分に似た意見が返ってくるという状況を、閉じた小部屋で音が反響する物理現象にたとえたものです。ネット社会にあつては、
「正しい情報を求め」
「異なる意見にも耳を傾け」
「流されることなく」
「決定に参加し」
「結果に責任を持つ」
ことで、民主主義を崩壊させない「選挙の在り方」として川上先生は説明されました。

日本航空学園との連携

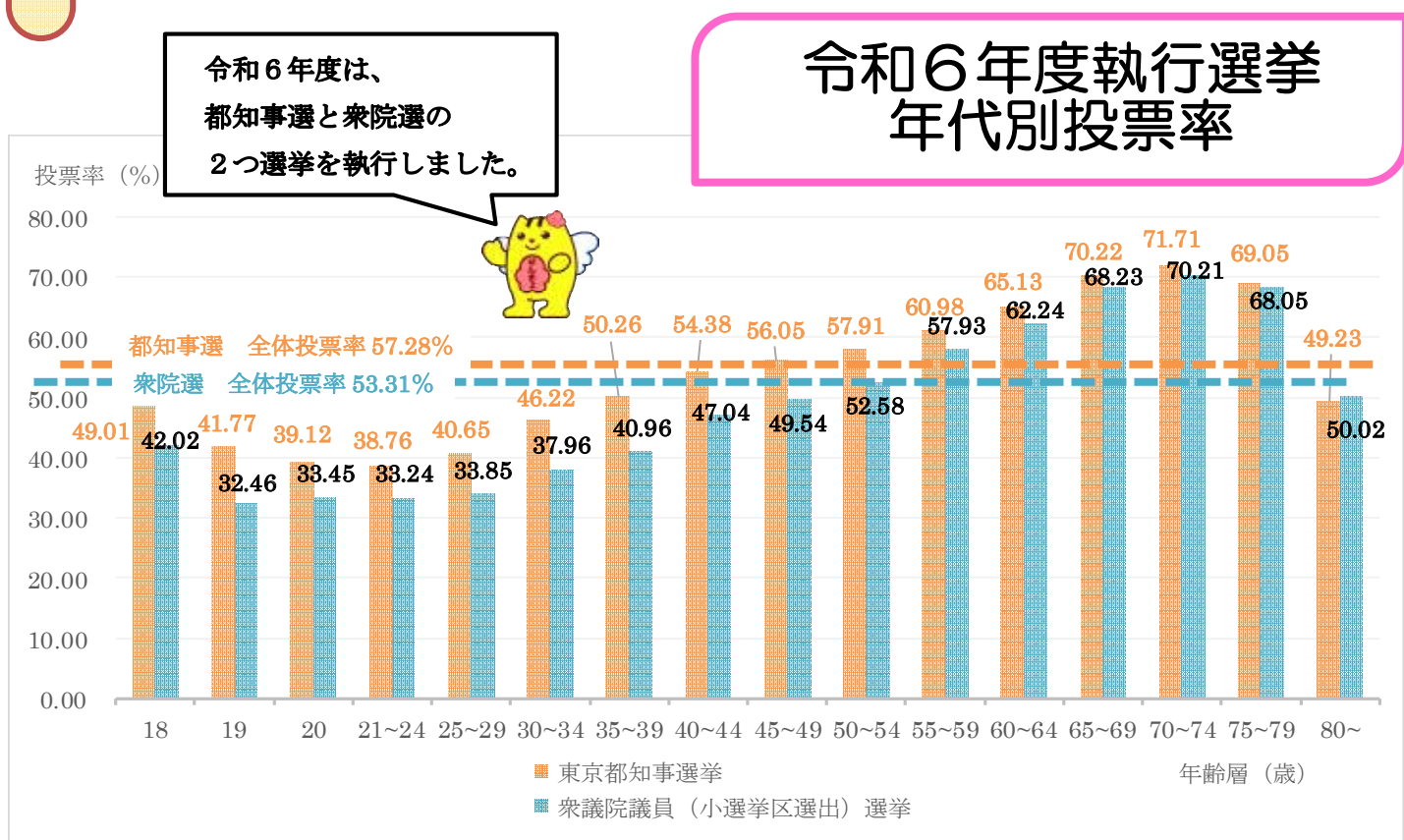
令和6年10月に執行された衆議院議員選挙より、明星学苑青梅校跡地に一時避難されている日本航空大学校との連携を行いました。

内容としては、市役所期日前投票所において、投票立会人および投票所内の誘導職員として従事していただきました。

【投票立会人 感想】
初めてで緊張したが、やってみると投票所の雰囲気などを味わうことができ、勉強になった。

【誘導職員 感想】
投票所に来た様々な人のサポートを行い、新鮮な気持ちと共にやりがいを感じた。

令和7年度は 東京都議会議員選挙 参議院議員選挙 が予定されています。



しろばら編集委員

～このメンバーが編集しています～

◎ 東青梅地区 立川 勝己
青梅地区 並木 明
長淵地区 中村 佐内
大門地区 須田 ヒロ子
梅郷地区 岩田 賢治
沢井地区 馬場 シゲ
小曾木地区 細田 良治
成木地区 篠田 隆
新町地区 菊地 拓也
河辺地区 仲條 春
藤橋・今井地区 角田 清美

◎は編集委員長

編集後記

昨年は都知事選、衆議院選と二つの選挙が執行されましたが、旧来の選挙からは想像できない模様が呈する事態が発生しました。立候補者の掲示が平等に保たれず、ましてや一時的・爆発的にでも、有権者の気をひく選挙運動が展開されてしまった点です。

また近年SNS利用の広報活動は、旧来メディアを凌ぐ勢いです。思い付きや軽い意味合いの主張を、その場気分で発信する事でも、強烈な影響力を果たしてきています。

個人の主張を思うがままに、面白おかしく発信することは、表現の自由を盾にした点では許されるでしょうが、その内容が興味本位のみで評価され、更に拡散されることは誠に慎まなければなりません。発信された内容が正しく、信頼足り得るものであるのか、選挙活動においても、十分に重視・配慮していきたいものです。

★ 令和 6 年度明るい選挙ポスターコンクール ★ ★ 青梅市明るい選挙推進協議会賞 ★

小学生の部



青梅市立第一小学校
新屋 百華さん (6年)



青梅市立第二小学校
久保 佳織さん (6年)



青梅市立第三小学校
小池 菜緒さん (6年)



青梅市立第三小学校
本田 ゆりあさん (6年)



早稲田実業学校初等部
高野 一路さん (5年)

令和 6 年度明るい選挙ポスターコンクールは、小学生の部 1 5 2 点、中学生の部 2 1 5 点、合計 3 6 7 点の応募があり、その中から 1 1 作品が青梅市明るい選挙推進協議会賞に選ばれました。

また、「青梅市立第一小学校」と「青梅市立西中学校」が、東京都から感謝状贈呈校に選ばれました。

中学生の部



青梅市立第三中学校
登坂 葉奈さん (1年)



青梅市立西中学校
小池 峻太さん (2年)



青梅市立西中学校
千葉 琴実さん (2年)



青梅市立新町中学校
荒木 凜乃さん (2年)



青梅市立泉中学校
片岡 愛菜香さん (2年)



青梅市立泉中学校
西口 日識さん (2年)

「あふれる情報の時代において」



選挙管理委員会
委員長 川鍋 信夫

昨年暮れに開催された五市共催の「明るい選挙推進委員研修会」では担当市として充分に役割を果たされ、成功裡に収められた事、心よりお慶びを申し上げます。

さて、近年、新聞、ラジオ、テレビ等の媒体以外の SNS 等の情報が溢れ、投票時少なからず影響を及ぼしているとの指摘があります。

こんな時にこそ、地道な啓発活動が重要であり、ニュースリテラシー教育の一翼を担うと考えます。今年 は都議会議員選挙、参議院議員選挙が予定されております。明るい選挙推進協議会の皆さん、事務局の皆さん、

そして我々選挙管理委員がしっかりと手を組み、戦後八十年を迎える事を念頭に置きつつ、前に進みましょう。

明るい選挙推進協議会
会長 坂口 芳文



「ネット選挙解禁に思う」

いわゆる「ネット選挙」と呼ばれる「インターネット選挙運動」が解禁されたのが平成二十五年ですが、あれから十年が経ち、昨年七月七日に執行された東京都知事選挙は、さながら「SNS 戦略選挙」の様相を呈してきました。改正公職選挙法第百八十七条第一項に「インターネット等を利用する方法による選挙運動に

要する支出について第三者は、現行の電話と同様、出納責任者の承諾なく行うことができない」とあります。しかしながら SNS は電話の比ではない情報発信力・拡散力が有ります。選挙応援者が不特定多数の有権者に動画・メッセージを発信できるようになりました。善意で利用する分には良いのですが、悪意を持って利用されたら、これ程怖いことはありません。

出前授業

青梅市明るい選挙推進協議会では、青梅市選挙管理委員会と連携し、若年層への啓発活動として出前授業・模擬投票を実施しております。

令和 6 年度は毎年行っている都立青梅総合高校のほか、若草小学校でも実施いたしました。

今後は、小・中学校にも積極的に実施できるよう選挙管理委員会と連携していきます。



令和 6 年度明るい選挙推進協議会活動状況

月 日	活 動 状 況
4/21	第 1 回明るい選挙推進協議会・推進委員合同会議
5/ 7	東京都市明るい選挙推進協議会連合会定期総会
5/24	第 2 回明るい選挙推進協議会
6/21	東京都知事選挙期日前投票立会人 (～7/6)
6/23	東京都知事選挙 駅頭啓発
9/ 9	明るい選挙ポスターコンクール青梅市審査
9/20	若草小学校出前授業・模擬投票 (小学 6 年生対象)
10/16	衆議院議員選挙期日前投票立会人 (～10/26)
11/15	東京都明るい選挙推進大会
11/27	東京都市明るい選挙推進協議会連合会推進委員研修会
12/10	青梅総合高校出前授業・模擬投票 (高校 3 年生対象)
12/18	五市共催明るい選挙推進委員研修会 (青梅市開催)
12/25	第 1 回しろばら編集委員会
1/15	明るい選挙啓発ポスター展示 (HP にて実施)
1/31	第 2 回しろばら編集委員会
2/ 7	東京都市明るい選挙推進協議会連合 1 B 会長会議

令和 7 年度も
たくさんの
応募を
お待ちしております！

